

東方報紙

卷頭アセンブリ
十六番地
電行所
郵便
年刊
香山
六部
廣告

國民政府の開戦準備

酒 東 鳳 麟
IND. AGRICOLA CAMPINERA LTD.
C.R.O. 528 - S. PAULO

(南京七日) 國民政府の抗日意識は深刻を極め、對日戰に備へて十八歳以上四十五歳未満の男子全部の兵籍編入を考慮し之を忌避する者は嚴罰に處す方針だといふ。一面全支に亘つて民衆の抗日デモは愈々激烈となり南京に於て一大示威運動行はれ對日戰を高唱したが數名の演説者あり日支國交惡化の現状を針小棒大的に民衆に傳へ「數百万の中國軍を以てすれば如何なる外國さ雖も我々に敵も得ず」と應叫した由である。

敗散の廿九軍

八万から三万に減少

蒋介石は米国人その他計六十名の外人飛行士の僱入れを契約したが「彼には

何時でも開戦の準備が出でる」といふのが當方面一般的の觀測である、けふ支那軍飛行機一機日本軍陣營上空に飛翔し來り直ちに日本軍戰闘機の追撃を受け南方に追拂はれたが斯る支那側の依然たる挑戦的行爲に日本軍は奮慨してゐる。北平・天津間一帯の支那軍勢は日本側によれば十八万三千と観られるが開戦の結果最も度重なる敗戦の結果最初八万であつたものが三万に減少した由である。尚且本軍損害はけふ遠の處戦死三六三名、戦傷八七九名である。

戰禍の北支に光明！

(北平六日) 支那側消息、二十九軍の總退却の後を受け翼察地方參議會はかねてより民衆の望を容れる必要な各種の準備が進められたので翼察委員會に翼察側に急遽に代表を選出、近く第一回參議會が召集される見込みである、新參議會の指導目標は、一、南軍の北來反對、二、陸海自存、三、戰爭の慘禍から北支を守る。

事變不擴大方針も成行ては放棄する

杉山陸相議會で宣明

飛行機襲來の注意を受けて

南京市民動搖す

停車場等は避難民で大混亂

(東京六日) 六日、衆議院豫定会は午後一時二十五分、延長二十分钟で二十歳以上二十歳未満の男子全部の大勢は定められたが専攻残戻が出現するのでこれが殲滅に努力してゐる。豫定会は豫定案(第四號)同じく特別會議案について質問にあり召集の曉には宣言等の形にて明瞭に中外に明白するべきである。

北支新政局は混乱の中より漸く實際的色彩を帶び其確立が期待されるに至つた。

案議決の院衆

(東京六日) 北支新政権は北支時局收拾の爲新たに冀察地方參議會を召集するに決定した、同會は冀察内各縣より夫々代表を選出し民間の忠誠を直接、北支行政に反映せしむる一方、冀察政權が將來再び軍閥的忠誠政權に復歸し民衆の利益に逆行すべき危險性を未然に防止せんとするものとに創設せられたもので參議會の結成により来るべきである。

北支新政局は混乱の中より漸く實際的色彩を帶び其確立が期待されるに至つた。

(北平六日) 戰禍の北支に光明！

参議會が召集されるに於て明瞭に中外に明白するべきである。

北海道の不作が恐いと

一族郎党廿六名

奏任待遇校長も來伯

島田君優勝二つ

各選手もそれとも入賞

良ルジラブ
食にふるにやぬら困らぬ

こ航渡にふるに

たしらぬだ大

神戸を六月廿六

りて十九名、昭和三年創設

海軍がかかる國辱的事実を容

認すべしとは考へられない

二回移民百一家

目移民を取り扱つた神戸収

族七百五十三名

家庭でも一家廿六名といふ大

とバグワイ行

家族を取り扱つたのは始めて

の七家族四十二だ

名を乗せたらぶ

ら丸は確定よ

りも一日遅れて

昨九日、サント

ス港へ着いたが

その移民團には

一族黨廿六名

校長今野善内氏（四四）

一家七名の二組で

四郎は大阪市内及び都部

で廿五年間教壇生活を續け

て昨年春任事待遇を受け

農移民として來伯、自作

チエ移住地に入植して桶

花栽培をやる由

で今年野氏は十七年間の教

壇生活者、今年恩給がつい

たのを機会として退職して来

伯したものである

伯したものが試合結果は左の如し

さられたが試合結果は左の如し

青年會館に於て華々しく開催

されたが試合結果は左の如し

さられたが試合結果は左の如し

さられたが試合結果は左の如し</

